

MIRAGE

クイックガイド

このクイックガイドはお車をいつも安全・快適に運転していただくためのガイドです。

このクイックガイドは別冊の「取扱説明書」の抜粋版です。詳細については別冊の「取扱説明書」をお読みください。

装備仕様の違いやメーカーオプションなども含んでいるため、本書の内容がお客様のお車と合わないことがあります。

お問い合わせ、ご相談は下記にお願いいたします。

三菱自動車

お客様相談センター 0120 - 324 - 860

(Customer Relations)

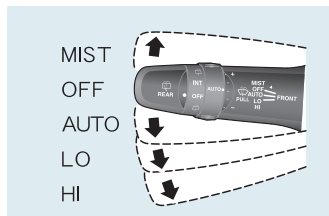
お客様の個人情報は厳重に取り扱い、お問い合わせへの対応に使用いたします。

また、ご相談内容によっては適切な対応をさせていただくため、三菱自動車販売会社等へ必要な範囲で情報を開示し、当該販売会社等からお客様にご連絡を取らせていただく場合もございますので、予めご了承ください。

なお、当社における個人情報の取り扱いの詳細については三菱自動車ホームページ (www.mitsubishi-motors.com/jp/PRIVACY) にて記載しております。

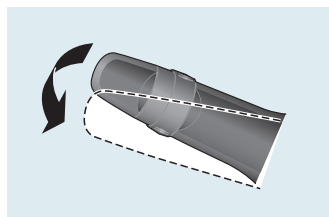
01 ワイパー／ウォッシャースイッチ

エンジンスイッチの電源モードが ON または ACC のときに使用できます。
レバーおよびツマミを操作するとつぎの通り作動します。



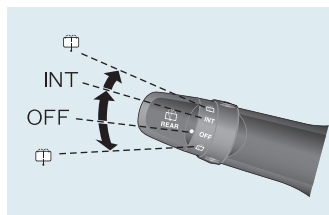
フロントワイパー

MST: 霧雨のときなど 1 回作動させるとき (ワイパーミスト機能)
OFF: 停止
AUTO: 自動作動 (雨滴感応)
雨の程度に応じて、自動的にワイパーが作動します。
LO: 低速作動
HI: 高速作動



フロントウォッシャー

レバーを手前に引いている間、ウォッシャー液が噴射します。ワイパーが作動していないときや間けつ作動中にウォッシャー液を噴射するとワイパーが数回作動します。



リアワイパー&ウォッシャー

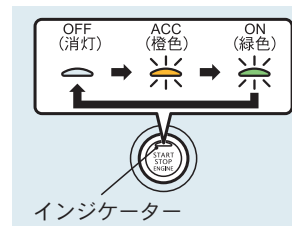
INT: 間けつ作動
数回作動し、その後約 8 秒おきに作動
OFF: 停止
⌘: この位置に回している間、ウォッシャー液を噴射。同時にワイパーが数回作動。

02 セレクトーレバー

P: (パーキング) 駐車およびエンジンを始動、停止するとき
R: (リバース) 後退させるとき
N: (ニュートラル) エンジンの動力が伝達されません
D: (ドライブ) 通常の走行時
Ds: (ダウンシフト & ドライブスポーティ) 坂道走行など軽いエンジンブレーキが必要なときや、力強いスポーティ走行を行うとき
L: (ロー) 強力なエンジンブレーキが必要なとき

03 エンジンスイッチ

エンジンスイッチはキーレスオペレーションキーが車内の作動範囲にあるときに操作できます。



エンジンを始動したいとき

セクターレバーを P に入れてブレーキペダルを右足でしっかり踏み、エンジンスイッチを押します。

エンジンを停止したいとき

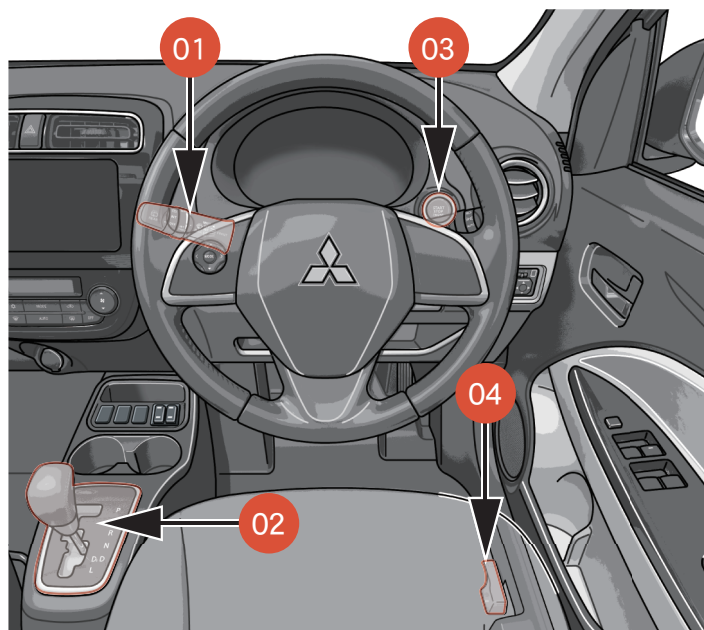
安全な場所に停車し、ブレーキペダルを踏んだまま駐車ブレーキを確実にかけます。
セクターレバーを P に入れてから、エンジンスイッチを押します。

電源モードのみ切り換えたいとき

エンジンがかかっているときは、エンジンを停止します。
ブレーキペダルを踏まずにエンジンスイッチを押します。スイッチを押すごとに電源モードが OFF → ACC → ON → OFF の順に切り換わります。
電源モードの位置は、スイッチ内のインジケーターの色で確認します。

OFF: 消灯
ACC: 橙色に点灯
ON: 緑色に点灯
エンジンがかかっているとき: 消灯

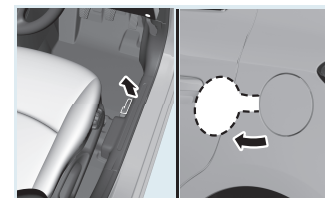
※エンジンスイッチによる操作ができない場合、キーレスオペレーションキーが作動範囲内でも検知されにくい場所にあるか、キーレスオペレーションキーの電池切れなどが考えられます。



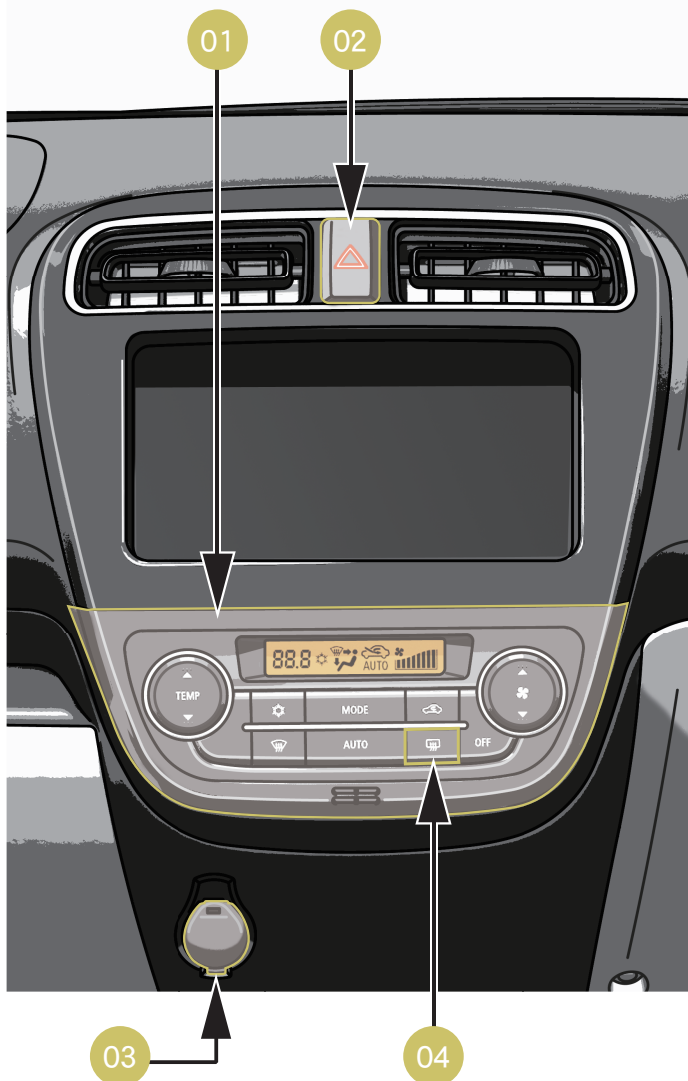
04 燃料の補給

フューエルリッド (燃料補給口)

車両の左側後方にあります。開けるときはレバーを引き上げます。

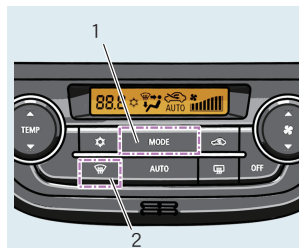


- ・レギュラーガソリンを使用してください。(軽油は使用できません)
 - ・給油操作は必ず一人で行い、補給口に他の人を近づけないでください。給油が終わるまで給油口から離れないでください。
 - ・フューエルキャップはゆっくり開け、補給口に給油ノズルを確実に差し込みます。
 - ・給油ノズルが自動的に停止したら、給油を終了してください。つぎ足しをすると燃料があふれ出るおそれがあります。
- ※給油前に必ずガソリンスタンド掲示の注意事項を確認し、指示に従ってください。



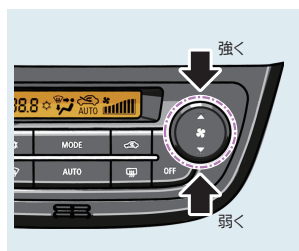
01 エアコン・ヒーター

吹き出し口の調整



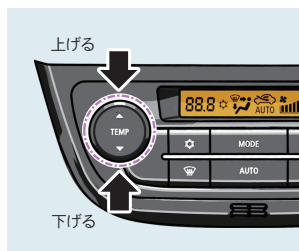
MODE スイッチ (1) またはデフロスタースイッチ (2) を押します。

風量調整



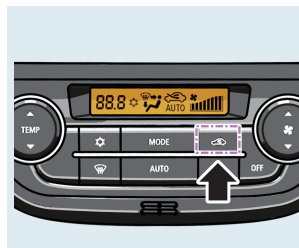
風量調整スイッチを押します。

温度調整



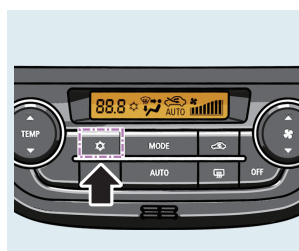
温度調整スイッチを押します。

内外気切り換え



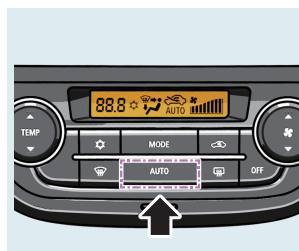
内外気切り換えスイッチを押します。

エアコンの入切



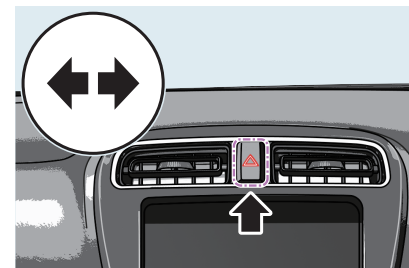
エアコンスイッチを押します。

自動で使う



AUTO スイッチを押します。

02 非常点滅灯スイッチ



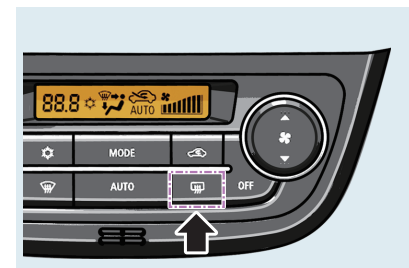
故障したときなど、やむを得ず路上に車を止めたいときに使用します。スイッチを押すとすべての方向指示灯が点滅し、メーター内の表示灯も点滅します。もう一度押すと消灯します。

03 アクセサリーソケット



エンジンスイッチの電源モードが ON または ACC の状態のときに使用できます。フタを開け、プラグタイプの電気製品の電源としてご使用ください。必ず、12V で消費電力が 120W 以下の電気製品を使用してください。

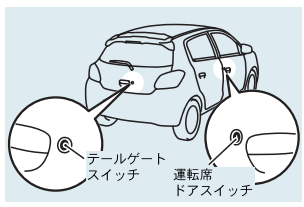
04 リヤウインドウデフォグスイッチ



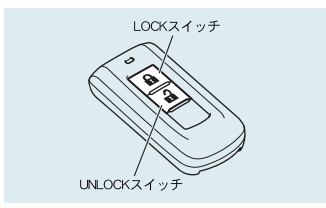
エンジンがかかっているときにスイッチを押すと作動し、リヤガラスを暖めて曇りを取ります。もう一度スイッチを押すか、または約 20 分経つとスイッチが切れます。

■ キーレスオペレーション機能またはキーレスエントリーによるドアの施錠・解錠

キーレスオペレーション機能
キーレスオペレーションキーを携帯して運転席ドアスイッチまたはテールゲートスイッチを押すと、ドアおよびテールゲートの施錠・解錠をすることができます。



キーレスエントリー
LOCK スイッチを押すとすべてのドアおよびテールゲートが施錠し、UNLOCK スイッチを押すとすべてのドアおよびテールゲートが解錠します。UNLOCK スイッチを押して解錠しても約 30 秒以内にドアまたはテールゲートを開ければ自動的に施錠されます。

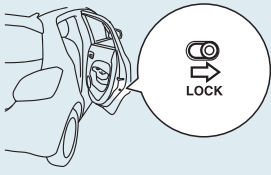


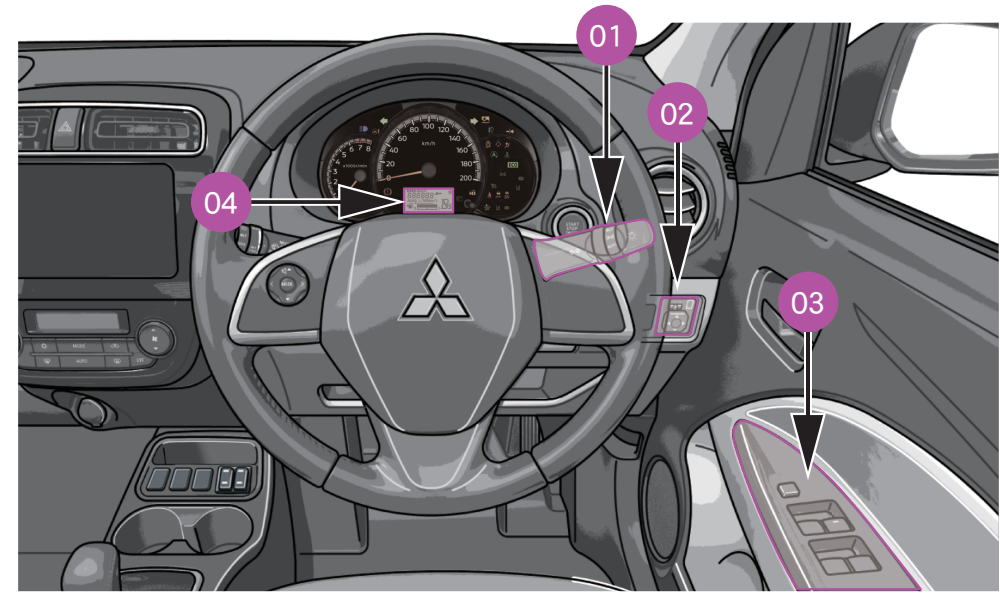
施錠・解錠時の確認
つぎの通り作動を確認することができます。
ルームランプはスイッチが中間（●）の位置にあるとき点灯します。

作動確認機能 *1	初期設定（工場出荷時）	
	施錠時	解錠時
非常点滅灯	1 回点滅	2 回点滅
ルームランプ	—	約 15 秒間点灯
車外ブザー *2	1 回吹鳴	2 回吹鳴

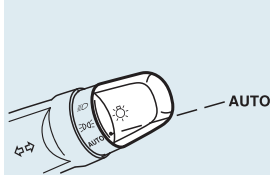
*1: 設定を変更することができます。詳しくは三菱自動車販売会社にご相談ください。
*2: キーレスオペレーション機能を使用したとき

■ チャイルドプロテクション


レバーを LOCK 側にしてドアを閉めると、ドアのロックノブの位置に関係なく、車内からは後席のドアが開けられなくなります。安全上、お子さまを乗せるときにご使用ください。

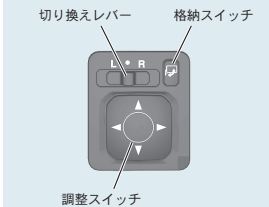


01 オートライトコントロール


電源モードが ON のときにツマミを AUTO の位置にすると、車外の明るさに応じてヘッドライト、車幅灯などの車外照明が自動的に点灯・消灯します。電源モードを OFF にすると自動的に消灯します。

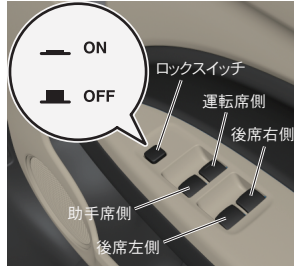
02 電動リモコンドアミラー

角度調整
切り換えレバーを調整したい側の位置に動かした後、調整スイッチを押して、上下左右にミラーを動かします。

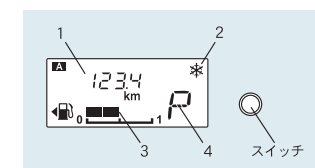


格納スイッチ
スイッチを押すと、ドアミラーが格納されます。もう一度押すと元の位置に戻ります。

03 パワーウィンドウ


運転席スイッチで全席のドアガラスの開閉をすることができます。スイッチを押すと開き、引き上げると閉まります。運転席ドアガラスは、運転席側のスイッチを強く押ししたり、強く引き上げると自動的に全開、全閉します。ロックスイッチを ON にすると助手席、後席スイッチを操作してもドアガラスは開閉できなくなります。解除するときはもう一度押します。

04 マルチインフォメーションディスプレイ



- 1- インフォメーション画面
- 2- 路面凍結警告表示
- 3- 燃料残量表示
- 4- セレクターレバー位置表示

インフォメーション画面表示切り換え
スイッチを軽く押すごとにつぎの順でインフォメーション画面の表示が切り換わります。

1- オドメーター（積算距離計）	6- 平均燃費表示
2- トリップメーター（区間距離計） A	7- オートストップ&ゴー（AS&G）モニター
3- トリップメーター（区間距離計） B	8- 外気温表示
4- メーター照度表示	9- サービスリマインダー（距離）
5- 航続可能距離表示	10- サービスリマインダー（月数）

● ● メーターの表示灯・警告灯

- 警告灯が点灯または点滅し続けたときは、取扱説明書 4章 メーター・スイッチの「表示灯・警告灯」を確認のうえ、三菱自動車販売会社にご相談ください。
-  については取扱説明書 2章 各部の開閉の「キーレスオペレーションシステム」の項目内にある“警告表示について”をお読みください。



ヘッドライト上向き表示灯

ヘッドライトを上向きにすると点灯します。



電動パワーステアリング (EPS) 警告灯

電動パワーステアリングシステムに異常があると、点灯します。



方向指示表示灯／非常点滅表示灯

つぎの場合に点滅します。

- ・方向指示レバーを操作したとき
- ・非常点滅灯スイッチを押したとき
- ・走行中に急ブレーキを踏んで、自動的に非常点滅灯が作動したとき



油圧警告灯

エンジン回転中、エンジンオイルの圧力が低下すると点灯します。



エンジン警告灯

エンジン制御システム、または CVT 制御システムに異常があると点灯または点滅します。



充電警告灯

充電系統に異常があると点灯します。



ブレーキ警告灯

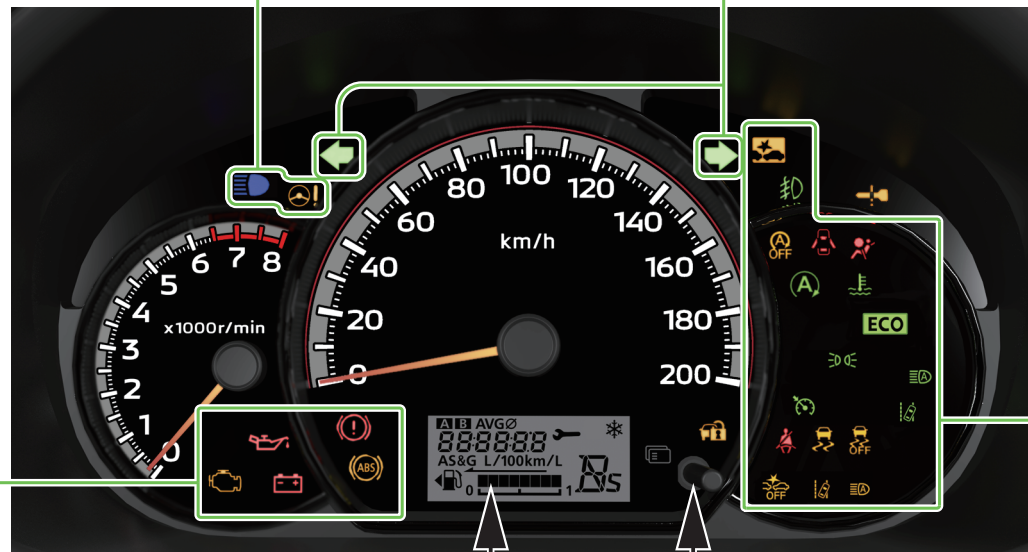
つぎの場合に点灯します。

- ・駐車ブレーキをかけたままのとき
- ・ブレーキ液が不足しているとき
- ・ブレーキ力配分機能の異常



ABS 警告灯

ABS のシステムに異常があると点灯します。



マルチインフォメーションディスプレイ (6 ページ参照)



衝突被害軽減ブレーキシステム (FCM) 作動表示灯／誤発進抑制機能作動表示灯

FCM または誤発進抑制機能が作動すると点滅します。また、システムに異常がある、またはセンサーが前方を検知できないときは、FCM / 誤発進抑制機能 OFF 表示灯と同時に点灯または点滅します。



フロントフォグランプ表示灯

フロントフォグランプを点灯させると表示灯が点灯します。



オートストップ&ゴー (AS&G) OFF 表示灯

AS&G が起動しているときに AS&G OFF スwitchを押すと、表示灯が点灯して AS&G が非作動状態になります。



半ドア警告灯

いずれかのドア (含む、テールゲート) が完全に閉められていないときに点灯します。



SRS エアバッグ／プリテンショナー機構警告灯

SRS エアバッグ、プリテンショナー機構のシステムに異常があると点灯します。



オートストップ&ゴー (AS&G) 表示灯

AS&G が作動可能な状態であるときは表示灯が点灯します。



低水温表示灯 (緑色)

エンジン冷却水の温度が低いとき点灯します。



高水温警告灯 (赤色)

エンジン冷却水の温度が異常に高いとき点灯します。



ECO 表示灯

燃費に良い運転状態のときに点灯します。



車幅灯表示灯

車幅灯を点灯させると表示灯が点灯します。



オートマチックハイビーム (AHB) 表示灯 (緑色)

システムが作動しているとき点灯します。



車線逸脱警報システム (LDW) 表示灯 (緑色)

システムが ON のとき点灯します。



アクティブスタビリティコントロール (ASC)OFF 表示灯

ASC OFF スwitchで ASC を OFF にすると点灯します。



オートマチックハイビーム (AHB) 警告灯 (黄色)

システムに異常があると点灯します。



クルーズコントロール表示灯

クルーズコントロール機能を作動させると点灯します。



アクティブスタビリティコントロール (ASC) 作動表示灯

ASC が作動すると点滅します。



車線逸脱警報システム (LDW) 警告灯 (黄色)

自車の走行している車線を逸脱しそうになったとき、点滅し、システムに異常があるときは、点灯または点滅します。

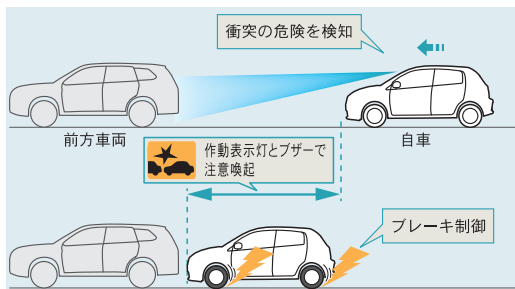
センサーによって事故の危険を検知して運転者に知らせるとともに、できる限り事故被害を回避・軽減できるよう支援する安全技術です。

衝突被害軽減ブレーキシステム [FCM]

センサーを使用して自車が走行する車線上の前方車両や歩行者との相対速度、相対距離を測定し、衝突する危険性があると判断したときに、作動表示灯の点滅とブザーで注意を促し、場合によってはブレーキ制御を自動的に作動させて、衝突被害を軽減または衝突を回避します。

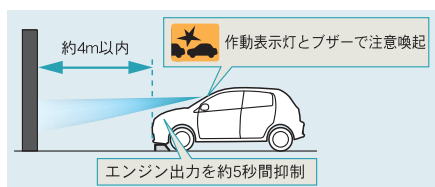
ブレーキ制御が自動的に作動する車速

- ・車両に対して：約 5 km/h ~ 80 km/h
- ・歩行者に対して：約 5 km/h ~ 65 km/h



誤発進抑制機能(前進時)

センサーが前方の車両や障害物を検知している状態で、ペダルの踏み間違いなどによりアクセルペダルが素早く、かつ必要以上に踏み込まれたとシステムが判断したときに、エンジン出力を約 5 秒間抑制して急な発進を防止し、衝突時の被害を軽減します。誤発進抑制機能が作動すると、メーター内の FCM / 誤発進抑制機能作動表示灯が点滅し、ブザーが断続的に鳴ります。



作動条件

- ・停車～約10km/hでの走行時
- ・前方(約4m以内)の車両や障害物をセンサーで検知している場合
- ・アクセルペダルを素早く、強く踏み込んだ場合

誤発進抑制機能にはブレーキをかける機能はありません。システムが作動してもブレーキペダルを踏んでいないとクリープ現象により車両が動き出します。周囲状況に応じてブレーキペダルを踏んでください。

センサー

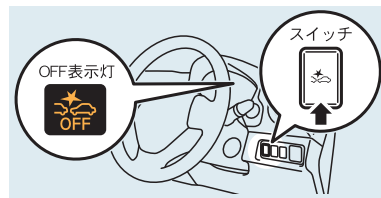
フロントガラス上部の内側に装備されます。



衝突被害軽減ブレーキシステム(FCM)/誤発進抑制機能(前進時)ON/OFF作動切り替え

スイッチを 3 秒以上押し続けると、メーター内の OFF 表示灯が点灯し、FCM および誤発進抑制機能が OFF になります。

もう一度スイッチを押すと OFF 表示灯が消灯し、FCM および誤発進抑制機能が ON になります。また、スイッチの短押しで警報タイミングの切り替えができます。

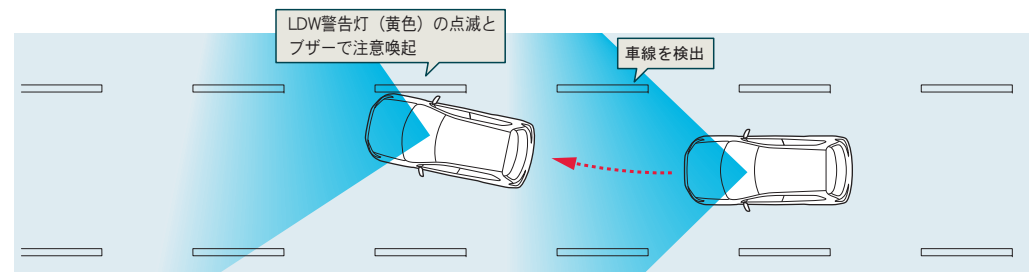
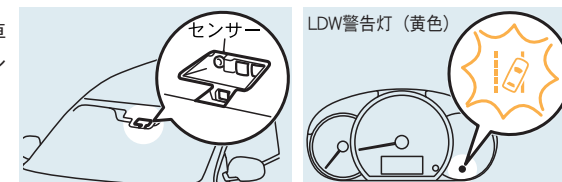


FCM, 誤発進抑制機能について

- ・検知性能、制御性能には限界があります。これらの機能に頼った運転はせず、常に安全運転を心がけてください。
- ・状況によっては作動しない場合があります。また、ご注意いただきたい項目がありますので、必ず取扱説明書をお読みください。
- ・二輪車、歩行者などは作動対象ではありませんが、状況によっては作動する場合があります。
- ・ご不明な点は、販売会社にお問い合わせください。

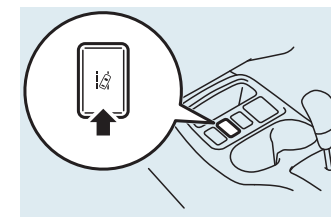
車線逸脱警報システム [LDW]

センサーで走行車線（レーン）を認識し、走行車線を逸脱しようとする状況において、車線逸脱警報システム(LDW) 警告灯（黄色）の点滅とブザーで注意を促します。



LDW の ON/OFF 作動切り換え

電源モードをONにすると、自動的にLDWのON/OFFは前回、電源モードをOFFにしたときの状態になります。スイッチを押すことで、LDWのON/OFF状態を切り換えることができます。



オートマチックハイビーム [AHB]

センサーにより、先行車または対向車のランプや街路灯などの明るさを検知して、ヘッドライトが上向き（ハイビーム）のときに下向き（ロービーム）への切り換えや、上向き（ハイビーム）への復帰を自動的に行います。

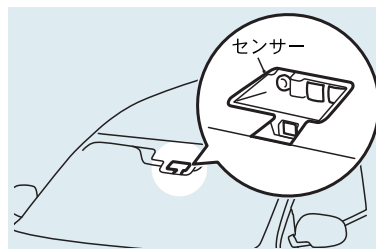
使い方

1. エンジンスイッチの電源モードが ON のとき、オートマチックハイビーム (AHB) スイッチを押すと、AHB 表示灯が点灯し、システムが ON になります。もう一度スイッチを押すと、AHB 表示灯が消灯しシステムが OFF になります。
2. AHB がつぎの条件で作動します。

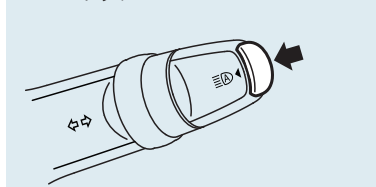
ハイビームとロービームの自動切り換え条件

- つぎの条件をすべて満たしたときに、ハイビームが点灯します。
 - ・ 自車の速度が約30km/h 以上のとき
 - ・ 車両の前方が暗いとき
 - ・ 先行車または対向車がない、またはランプを点灯していないとき
- つぎの条件のいずれかのときは、ロービームが点灯します。
 - ・ 自車の速度が約25km/h 以下のとき
 - ・ 車両の前方が明るいとき
 - ・ 先行車または対向車がランプを点灯しているとき

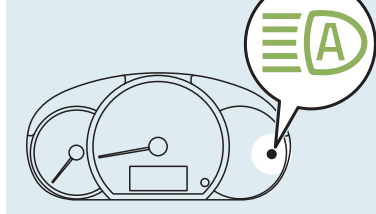
※ 状況によっては、ハイビームとロービームが自動的に切り換わらない場合があります。
詳細については別冊の「取扱説明書」をお読みください。



AHBスイッチ



AHB表示灯



ECO 表示灯



燃費に良い運転状態のときに表示されます。

オートストップ& ゴー (AS&G)

オートストップ&ゴー (AS&G) は、信号待ちや渋滞などで停車する際に、エンジンスイッチを使用することなく自動的にエンジンを停止および再始動して、排気ガスの排出を削減するとともに燃費効率を向上させます。(アイドリングストップ機能)

AS&G は、エンジンスイッチの電源モードを ON にすると自動的に起動します。

AS&G が作動可能な状態であるときは、メーター内につぎの表示が点灯して運転者に知らせます。



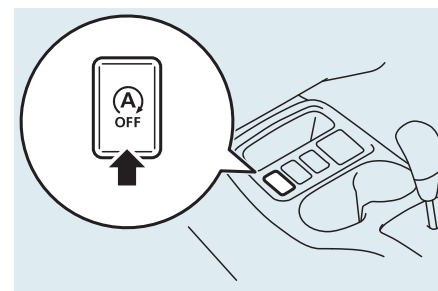
エンジンを自動で停止させるには

走行中にブレーキペダルを踏み込んで、完全に停車すると、エンジンが自動的に停止します。

エンジンを自動で再始動させるには

ブレーキペダルから足を離すと、エンジンが自動的に再始動します。

AS&G を非作動にするには AS&G OFF スイッチを押します。



非作動にすると、メーター内につぎの表示が点灯します。



点検整備について

日常点検整備は、お客様の責任において実施していただくことが法律で義務付けられています。

事故や故障を未然に防ぐため必ず実施してください。

●日常点検整備は、長距離を走行するときや、洗車、給油時などにお客様自身で行う点検整備です。

詳細については、別冊の「メンテナンスノート」をお読みください。

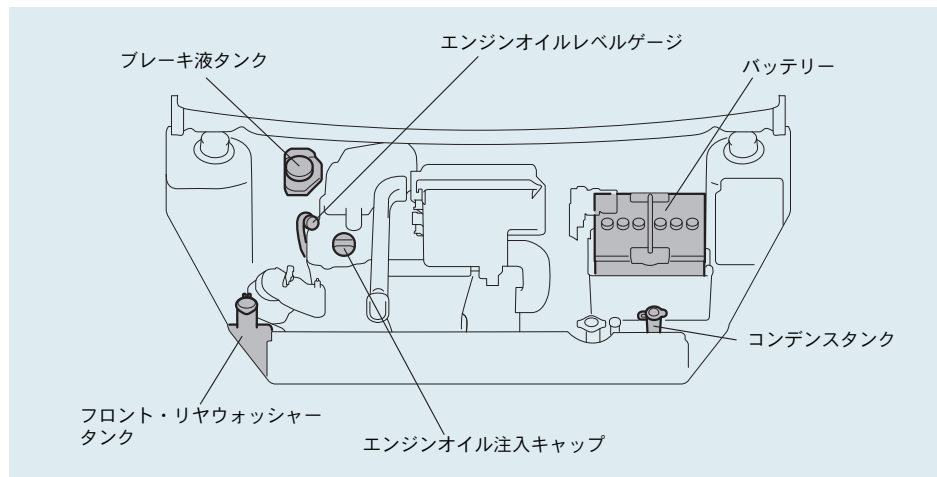
●つぎのような点に気付いたら、三菱自動車販売会社で点検を受けてください。

- ・いつもと違う音や臭いや振動がするとき
- ・ブレーキ液が不足しているとき
- ・地面に油の漏れたあとが残っているとき
- ・コンデンスタンク内に冷却水がないとき

■ エンジンルームの点検

エンジンルーム内の日常点検が必要な部品です。

点検方法の詳細については、別冊の「メンテナンスノート」をお読みください。



■ タイヤ空気圧の点検

タイヤの空気圧は定期的に点検し、必ず規定の空気圧に調整してください。

●点検方法は別冊の「メンテナンスノート」をお読みください。

●規定の空気圧は別冊の「取扱説明書」をお読みください。

また、運転席ドアを開けたボデー側のラベルにも表示しています。

MEMO